

# 通算騎乗5万回 岩坪さん

# 鉄人 82歳 飛ぶ

3月13日に杉谷馬事公苑（和泉市）で行われる第48回府民馬術大会（障害飛越）に、82歳の岩坪徹さんが愛馬ジュネス（6歳）とともに出場する。



若々しい騎乗姿は82歳には見えない—服部緑地乗馬センター

岩坪徹さん

馬センター（豊中市）に毎日通い、調教とジャンプの練習を繰り返している。

これまでの練習や調教内容を記録したノートは100冊以上。練習、試合を合わせた通算騎乗回数は5万2千回を超えた。単純に乗馬歴の74年で割っても年間約700回。1日平均2回、毎日乗り続けている計算になる。日本馬術協会によれば「現役騎手の中では相当な数」という。まさに馬上の「鉄人」だ。

昭和3年、兵庫県明石市生まれ。京大卒業後、ダイハツ工業に入社し、会社員生活のかたわら乗馬を続けた。35年にはローマ五輪障害馬術国内予選会に出場した。55年、栃木国体大障害飛越で優勝。52年〜平成16年は乗馬クラブクレイン（羽曳野市）に勤務した。

「ジュネスは性格が素直で脚のパネも強い。高い障害も恐れないので、いい競技ができると思う」

衰えを知らない82歳の挑戦は続く。

## 来月の府民馬術大会に出場

軽々と飛び越える。

「大病をせず、ずっと健康で

た乗馬のおかげ。これからも乗り続ける」

いられたのは毎日積み重ねてき

高槻市の自宅から服部緑地乗

背筋を伸ばし、軽快な手綱さばきで障害を飛び越す姿はとて  
も82歳とは思えない。8歳で乗馬を始め、74年かけて鍛えた体力とバランス感覚で、子や孫の年齢の選手と同じ高さの障害も